

2024年6月12日

報道関係者 各位

(県政、横浜市、藤沢市、鎌倉市記者クラブ 同時発出)

赤十字が解説！水の事故防止 水辺のレジャーや水泳時に気をつけること

指導員資格をもった赤十字職員が水の事故に関する質問にお答えします！
ぜひ、ご取材ください。

水辺でのレジャーが楽しいこの季節は、水の事故が増える時期です。海や河川等での水の事故の原因に、釣りや水遊びが上位に挙げられています。また、田んぼの水路やため池など、生活圏内にも危険が潜んでいます。

事故にあわないために、赤十字から注意して欲しいポイントをお伝えします。

水辺で注意すること9選

- ①疲労や睡眠不足、無理をした計画は禁物！×
- ②天候や風（風向や風力）、気温や水温、潮汐などをチェック。
天気予報や各種サイトを利用しよう。
- ③一人で遊びに行かない。
- ④水底の状態が確認できないところで遊ばない。
足が滑る、溺れる危険があります。
- ⑤川に流れてきたもの、川に流れてしまったものは追わない！
- ⑥河川の水量が増えてきたときは、すぐに水辺から離れよう！
- ⑦波が高いとき、岩場や防波堤などに近づかない。
- ⑧立ち入り禁止区域には入らない。
- ⑨必ずライフジャケット(救命胴衣)を着用しよう！

■ ライフジャケット(救命胴衣)について

「ライフジャケット」(救命胴衣)を着用すると・・・



身体を浮かせ、体温を保ち、
ぶつかったときのショックをやわらげるよ！
水遊びや釣り、船に乗るときなど、必ず着用しよう！

次へ▶▶▶

ライフジャケットの着用ポイント💡

- ①目立つ色で、自分にあったサイズを選ぼう。
- ②ベルトやストラップ、チャックをしっかり固定。股下のベルトも正しく着用！
- ③使用する前に必ず安全点検しよう。

裏面▶▶▶

日本赤十字社神奈川県支部では、水に親しみ、事故から命を守るため、「赤十字水上安全法」の講習を開催しています。



▲水上安全法の講習のようす@片瀬東浜海水浴場(藤沢市)

https://youtu.be/h0n0FXL06p8?si=_nN_pz3d3lnjVJf-



▲YouTube では、ランドセルや身近にある物で命を守る方法を紹介！

https://youtu.be/Xhc_fAPId6U?si=rHaWaQ0GgfN2_W5H

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2124 Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

随時、お問い合わせください。